

注目 今後の展覧会

第28回てだこライオンズ国際平和ポスターコンテスト

本展は、浦添市内小中学校16校の生徒による、「平和をわかち合おう」をテーマに描いたポスターを展示、紹介する展示会です。
 ○日時 9月19日(土)～21日(月)
 (※最終日は午後4時まで)

わたしのマーガレット展

「マーガレット・別冊マーガレット 少女まんがの半世紀」

少女まんが誌「マーガレット」は1963年に創刊し、作家たちは少女達の内面に寄り添う形で、ストーリーを織り上げてきました。本展は「ベルサイユのばら」や「花より男子」など名作の原画を約300点展示し、幅広い年代の方々に楽しんで頂ける内容です。
 ○日時 10月3日(土)～11月22日(日)
 一般 1,200円(1,000円)・
 高校・大学生 1,000円(800円)・
 小中学生 800円(600円)・
 未就学児は無料・()内は前売りの料金



浦添市文化協会 第34回文化祭

浦添市文化協会会員の方々の絵画や書道・写真などを展示します。日頃の成果である自慢の作品をぜひご覧ください。
 ○日時 11月26日(木)～29日(日)
 (※最終日は午後4時まで)

ここから始める...

日本近代洋画への道 関連イベント

展覧会情報は4ページ

オープニングトークショー

山岡コレクションを所蔵する笠間日動美術館や日動画廊を運営している長谷川徳七氏と長谷川智恵子氏(日動美術財団理事・副理事)によるトークショー。
 ○日時 8月14日(金) 午前11時～正午
 ○場所 美術館講堂
 ○料金 無料 予約不要 ○定員 50人

講演会

- 場所 美術館講堂
- 料金 無料 予約不要 ○定員 50人
- ①「近代日本洋画への道」
 ・明治期、油彩画に求められたもの」
 ○講師 山梨絵美子氏
 (東京文化財研究所企画情報部長)
 ○日時 8月23日(日) 午後2～4時
- ②「日本近代美術の世界―洋画と日本画」
 ○講師 小林純子氏
 (沖縄県立芸術大学教授)
 ○日時 8月30日(日) 午後2～4時
- ③「歴史家と絵画―琉球史の立場から」
 ○講師 高良倉吉氏
 (琉球大学名誉教授)
 ○日時 9月13日(日) 午後2～4時

体験教室・講座

体験教室予告

秋の子ども体験教室(10月予定)
 今年も秋にちなんだ内容の体験教室を予定しています。
 ※申込者多数の場合は、浦添市内の子どもを優先とさせていただきます。
 ご了承ください。

うるしの日体験教室(11月初旬予定)
 毎年11月13日は「うるしの日」。今年も親子で参加できる「沈金教室」の一日体験教室を予定しています。
 ※各教室の詳細は、美術館までお問い合わせ下さい。

夏休み子ども体験教室

毎年、大人気の子どもの体験教室。今年も3教室を実施します。

- ①子ども紅型教室(8月1・2日)
 紅型の壁かけを作ります。
- ②万華鏡を作ろう教室(8月5日)
 キラキラできれいな、万華鏡を作ります。
- ③親子で藍染め教室(8月8日)
 親子参加型の教室です。藍染めのトートバッグを作ります。
 ※全教室募集は終了しました。



昨年度の様子(藍染め教室)

サマーコンサート

BENE 弦楽四重奏団
 「画家たちも聴いた!? クラシック音楽」
 ○日時 8月21日(金) 午後6～7時
 ○場所 美術館講堂 無料・予約不要

ギャラリートーク

鑑賞ポイント30分(当館学芸員)
 ○日時 8月20日、27日(木)は午後2時～2時30分。9月4日、11日、18日(金)は午後6時～6時30分
 入場券必要

大人のワークショップ

デッサン教室(初級)
 ○講師 新崎竜哉(浦添市文化協会)
 ○日時 ①8月15日(土) 午前10時～正午、②同日午後1時～3時、③8月16日(日) 午前10時～正午
 全①～③回受講可能な方
 ○参加費 1,500円程度
 ※申し込みは終了しました。

子どものワークショップ

①デッサン教室
 ○講師 金城冴子(浦添市文化協会)
 ○日時 8月21日(金) 午後2～4時
 ○参加費 3,000円～5,000円程度
 ②シルクスクリーン教室
 ○講師 新崎竜哉(浦添市文化協会)
 ○日時 8月23日(日) 午前10時～正午
 ○参加費 1,000円程度
 *対象:小学生 10～15名
 ○申込期間 7月28日(火)～8月13日(木)
 電話申し込み 多数の場合は抽選

第1期常設展漆器の中のものがたり 関連講座「美術の中のものがたり」報告

今年度は、常設展第1期から第3期まで各1回、展示テーマに関連する講座を行います。

第1期常設展では、中国の故事説話をもとにした文様の漆器を中心に展示しています。その内容にあわせて、6月14日(日)、中国絵画史専門の湊信幸氏(東京国立博物館名誉館員・客員研究員)をお迎えした第1回目の講座を開催しました。



美術館講座の様子

興味深い話題の中の一つに、常設第2室で展示中の梅樹が表された文庫《黒漆花鳥螺鈿文庫》にまつわる、林和靖と梅についてのお話がありました。中国美術でよく見られる梅を主題とした図には、梅を愛した文人・林和靖と関連づけられているものや、暗に林和靖を表しているものがあること、また古い時代の作例では、梅の花は蕾・満開など描き分けされた変化に富む姿が見られることを、幾つかの作例を用いて示してくださいました。
 ほかに、中国美術を楽しむ一助となるエピソードを随所に交えながら、展示中の作品に関連する中国絵画や工芸品の名品を多数紹介して頂きました。中国美術の魅力に触れ、さらに常設展をより深く味わうきっかけとなる濃密なひと時となりました。なお、第1期常設展は9月13日までです。お見逃しなく!

琉球の漆文化と科学2015

「琉球漆器の素地は、ドイツですよね」よく聞かれる質問です。ところが、科学分析からは、スギやイヌマキ、マツの仲間など様々の種類の木材が使われていることや、木材をテープ状にしてクルクル巻き上げて形を作る技法があることも確認できました。これらの情報は、漆器の表面からは見えない情報です。ウルシの産地や素地材料など表面から見えない情報から琉球漆器を解明していく。そんな目的で、明治大学理工学部宮腰研究室と浦添市美術館の共同研究「琉球の漆文化と科学」はスタートしました。六回目となる今年度の報告会は、琉球漆器の素地材がテーマです。
 11月14日(土)「琉球の漆文化と科学2015」を開催します。

お知らせ

浦添市美術館では毎週日曜午後2時から、当館学芸員によるギャラリートークを開催しています。
 また、常設展をより良く観覧できるように、音声ガイドを無料で貸出しています。どうぞご利用ください。

平成28年度展示室貸し出し

○利用申請受付 8月1日(土)～8月30日(金)
 ※詳細はHPをご覧ください。電話でお問い合わせ下さい。

浦添市文化財指定記念展

《琉球交易港図屏風》《琉球八景》《琉球交易図》《花鳥図》《琉球八景校合摺り》報告
 当館所蔵絵画作品5件(21点)が、新たに浦添市指定有形文化財となったことを記念し、4月29日～5月10日にかけて展覧会を開催しました。



指定書交付式の様子

会期中は見応えのある優品5件を前に、じっくりと堪能する来館者の姿が多くみられました。
 当館では、今後も本作品を大切に保存し後世に継承すると同時に、公開し文化財として活用に努めてまいります。

漆芸家シリーズ2015松田勲展

今回の漆芸家シリーズ展では松田勲氏を紹介しました。展示した作品の中で、松田氏が製作した首里末吉町の獅子頭が、子供獅子舞を披露してくれました。
 このように浦添市美術館では、現代の漆芸家も特集していきますので、来年もお楽しみに!



首里末吉町の子供獅子舞

美術館スケジュール 2014年8月～11月 ※タイトルや日程は変更になる場合があります。		
■常設展 展覧会名称	会期	主催
平成27年度 第II期常設展「五感で楽しむ“うるし”」	9/17(木)～1/11(月)	浦添市美術館
■企画展 展覧会名称	会期	主催
日本近代洋画への道 ―山岡コレクションを中心に―	8/14(金)～9/23(水)	浦添市美術館
第28回てだこライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト	9/19(土)～9/21(月)	てだこライオンズクラブ
住友生命沖縄支社 第39回こども絵画コンクール	9/27(日)※一日のみ	住友生命保険相互会社沖縄支社
わたしのマーガレット展	10/3(土)～11/22(日)	琉球新報社
浦添市文化協会 第34回文化祭	11/26(木)～11/29(日)	浦添市文化協会
開館時間	午前9時30分～午後5時 ※金曜日は午後7時まで(入館は閉館の30分前まで)	休館日 毎週日曜日(公休日の場合は閉館)